

令和2年度 なおみ園 保育教諭（常勤） 自己評価

集 計 結 果

	評価内容	自己評価			
		良い	普通	要努力	無
1	なおみ園の教育方針、なおみ園全体的な計画、幼保連携型教育保育要領に基づき、指導計画や教育保育に活かそうと努力している。指導計画は乳幼児の実態をもとに考えて作成している。	7 (70%)	1 (10%)		2 (20%)
2	指導計画は子どもの興味や関心、予想されるこれからの生活等を考慮して作成し、マンネリ化しないよう常に見直しを行い順応性のあるものにしていく。	6 (60%)	2 (20%)		2 (20%)
3	子どもが自ら活動を生み出していけるような素材、質・量を配慮して用意している。子どもの活動がより豊かになるように、活動の展開に応じて環境を再構成している。	10 (100%)			
4	保育者の願いや意図をもって環境構成を行い、子どもの発想や季節感等を柔軟に取り入れて保育室の装飾や展示を考えている。	8 (80%)	1 (10%)		1 (10%)
5	公開保育等、互いの保育をみせ合い、検討し、評価・反省を加え、子どもの生活と自らの保育に繋げている。	8 (80%)	1 (10%)		1 (10%)
6	朝や帰りの挨拶の大切さを認識し、保育者自らモデル性を示して、子ども達に習慣づけようと努力している。	10 (100%)			
7	元気でたくましい身体を作るための運動遊びを、毎日の活動（室内遊びや戸外遊び）の中に工夫して取り入れている。	9 (90%)			1 (10%)
8	危険の予測される場合は幼児たちと一緒に見たり、考えたりして、安全な使い方や遊び方について気づくことができるようにしている。	10 (100%)			
9	子どもをよく観察し、話をよく聞いたり、言葉にならない思いやサインを受けとめるようにしている。見えないところで活動している幼児についても、ある程度その活動の様子を推察することができる。	10 (100%)			
10	子どもの目線に立って見つめたり、発達の姿や課題について見通しを持って理解できる。子どもの思いを把握して寄り添いながら関わり、子どものアイデアを汲み取って遊びを進めようとしている。	10 (100%)			
11	「先生のようにやってみたい」と子どもが思うようなモデルとしての姿を心掛けている。	10 (100%)			
12	保育者らしい品位ある言葉、正しい日本語の用法を心掛けている。幼児の心を傷つけたり、人権を無視したりする言葉や態度、関わり方をしないようにしている。	10 (100%)			
13	子どものありのままの姿を受け入れ、スキンシップを良さを認め、子どもの話をよく聞くようにしている。	10 (100%)			
14	子どもが遊びを深めていくためのヒントやアイディアを提供し、子どもが自ら考え工夫したりできるような見守りをしている。	10 (100%)			
15	禁止、命令、行動を急がせたり、自信を失わせるような言葉や態度はできるだけ控え、子どもを誉めたり、励ましたり、目当てを持たせるような言葉かけをしている。	10 (100%)			
16	保護者に対し、子どものことや自分の保育のことをわかりやすく話すことができ、保護者との信頼関係をつくるよう努めている。幼児や保護者との対応には、公平さを欠かさないようにする。	10 (100%)			
17	朝と帰りの挨拶は明るく親しみを込めてしている。何かをしてもらったら、感謝の気持ちを言葉などで表している。	10 (100%)			
18	園の消耗品や教材は節約して使い、後で使う人が使いやすいようにしている。	10 (100%)			

19	服装を整える、髪を家から結ってくる等、清潔感を与える身だしなみで出勤できるように心掛けている。自らの健康にも配慮し、爪が伸びていないかどうか等、保育をする上での安全性にも気をつけている。	9 (90%)	1 (10%)		
20	職務上知り得たプライバシーに関する情報などの秘密を守っている。	10 (100%)			
21	園の重要書類は持ち出していない。職場の電話やコピー、紙や教材を私用に使ってはいない。	10 (100%)			
22	締め切りのある仕事や提出物は〆切日をきちんと守っている。職員や園の批判を軽はずみにしていない。	10 (100%)			
23	他の意見を素直な気持ちで聞いたり、自分の意見を述べることができる。自分の意見と異なる結果となっても、議論の決定したことは、協力し実行している。	10 (100%)			
24	子どものこと、クラスの出来事などで必要なことは園長や上司に報告、連絡、相談している。職員全員と親しくつきあい、偏った人間関係をつくっていない。	10 (100%)			
25	上司の指示には責任をもって持って実行している。職員のプライバシーについてもこれを他へ漏らしていない。	10 (100%)			
26	保護者からの様々な訴え、要望、意見については安易に受けたり、断ったりしないで、園長、主任、副主任、専門リーダー等に報告や相談をしている。	10 (100%)			
27	保護者の住所、電話番号など個人情報の管理については園の方針に従っている。個々の子どもの情報、保護者や家族の情報は口外していない。	10 (100%)			
28	正しい日本語、丁寧な言葉と敬語を用いて語り掛け、相手の話も落ち着いてしっかりと聞いている。親しくなったからといって、友達同士のよう話し方をしていない。	10 (100%)			
29	電話は相手が見えないために誤解が生じやすい。手短かに、簡潔に要領よく、対話することを心掛けている。	10 (100%)			
30	保護者からの伝言等については、メモをする等きちんと対応し、クレームがあった場合は、まず謙虚にその話を聞き、園長に報告連絡している。クレームの内容によっては職員全体で検討し、共通理解のうえで対処している。	10 (100%)			
31	園庭や畑、砂場などが子どもにとってどのような教育的な意味をもつかを理解し、保育に生かしている。園庭や近隣公園の樹木や草木の名前、季節による変化などを理解し、保育に生かしている。	10 (100%)			
32	園庭や近隣公園の環境を関連性を持たせて、保育の計画・実践に生かすことができる。	9 (90%)			1 (10%)
33	子どもをとりまく様々な環境が変化してきていることについて学習し、何が問題であるか、背景・原因・実態はどうであるかについて理解したり、学習したりしている。	10 (100%)			
34	様々な変化の中で、幼児にとって何が問題であるか、こども園はそれに対してどのような教育を行わなければならないか、について考えたり学習している。	10 (100%)			
35	アレルギー、自立の遅れなど、最近多くみられる問題について理解している。障害のある子どもに対する保育の在り方を学習している。	10 (100%)			

今年度は0歳児クラス担任として保育しているが日々成長していく子ども達がより良く園生活を過ごし成長できるように職員間で話し合ったり、保護者と連携しながら努めていった。忙しい時とゆとりのある時の差があり、子どもの対応に影響してしまうこともあり反省している。来年度は今年度の反省を踏まえ保育の質を向上して取り組みたいと思う。

日々の保育の中での子ども達の成長を理解し、活動に取り入れようと努力しています。まだ、未熟で副担任のアドバイスもありますが協力し合って、よりよい保育の環境づくりを心掛けています。

自己評価を通して新たな課題に気づきました。今後に生かしていきます。

コロナウイルスの関係で例年通りの行事などが行えなかったが、日常の保育で子どもたちが楽しんですごせるように活動等を主担任と相談、助言等を行うようにし、その都度準備等を行うようにした。

保育の振り返りを通じて、自身の子どもに向けるまなざしのあり方や保育の目標を問い直す良いきっかけになりました。

今年度は新型コロナウイルス感染症流行において、生活様式や行事の在り方に変化があったため、その都度先生方に相談しながら自分なりに考え実行することが出来たものの、不安な所もたくさんあった。また、行事の準備をする際に情報共有がなされていないことも多かったように感じたため、今後は今年度のことやこれまでのことを踏まえて、日々の生活や行事の進め方を考慮し園全体で取り組めるようにしていきたい。

今年度途中からの復帰となったが、子どもたちと丁寧に接することを心掛け保育を行なうようにした。来年度も子どもたちのことを一番に考えながら丁寧な保育を心掛けていきたいと思う。

今年度は新型コロナの影響で行事や勤務を計画するのが大変であった。新年度は今年度の反省、経験を生かし、何事にもスムーズに取り組めるよう職員で協力して頑張っていきたい。

新園舎という新たな快適な環境の中で、子どもたちの教育保育をさせていただけることに感謝いたします。未来を創る子ども達にとってかけがえのない乳幼児期を、このなほみ園新園舎で遊び生活する子どもたちが①たくましい心身の発達②思いやり優しさの心の育ち③自分で考え自己決定できる知性の育成④働く保護者のニーズと心に寄り添った支援、初心に帰って、どうあるべきかをもう一度考え直し、子ども・職員・保護者・施設のために最善を尽くせるように、自分の心と体の健康管理に気を付け、爽やかで和やかな職員間の和合と改革心をもって頑張らせていただきたい。

集 計 結 果

	評価内容	自己評価			
		良い	普通	要努力	無
1	なおみ園の教育方針、なおみ園全体的な計画、幼保連携型教育保育要領に基づき、指導計画や教育保育に活かそうと努力している。指導計画は乳幼児の実態をもとに考えて作成している。	1 (17%)	1 (17%)		4 (66%)
2	指導計画は子どもの興味や関心、予想されるこれからの生活等を考慮して作成し、マンネリ化しないよう常に見直しを行い順応性のあるものにしている。	1 (17%)	1 (17%)		4 (66%)
3	子どもが自ら活動を生み出していけるような素材、質・量を配慮して用意している。子どもの活動がより豊かになるように、活動の展開に応じて環境を再構成してる。	6 (100%)			
4	保育者の願いや意図をもって環境構成を行い、子どもの発想や季節感等を柔軟に取り入れて保育室の装飾や展示を考えている。	5 (83%)	1 (17%)		
5	公開保育等、互いの保育をみせ合い、検討し、評価・反省を加え、子どもの生活と自らの保育に繋げている。	4 (82%)	2 (33%)		
6	朝や帰りの挨拶の大切さを認識し、保育者自らモデル性を示して、子ども達に習慣づけようと努力している。	6 (100%)			
7	元気でたくましい身体を作るための運動遊びを、毎日の活動(室内遊びや戸外遊び)の中に工夫して取り入れている。	6 (100%)			
8	危険の予測される場合は幼児たちと一緒に見たり、考えたりして、安全な使い方や遊び方について気づくことができるようにしている。	6 (100%)			
9	子どもをよく観察し、話をよく聞いたり、言葉にならない思いやサインを受けとめるようにしている。見えないところで活動している幼児についても、ある程度その活動の様子を推察することができる。	6 (100%)			
10	子どもの目線に立って見つめたり、発達の姿や課題について見通しを持って理解できる。子どもの思いを把握して寄り添いながら関わり、子どものアイデアを汲み取って遊びを進めようとしている。	6 (100%)			
11	「先生のようにやってみたい」と子どもが思うようなモデルとしての姿を心掛けている。	6 (100%)			
12	保育者らしい品位ある言葉、正しい日本語の用法を心掛けている。幼児の心を傷つけたり、人権を無視したりする言葉や態度、関わり方をしないようにしている。	6 (100%)			
13	子どものありのままの姿を受け入れ、スキンシップを良さを認め、子どもの話をよく聞くようにしている。	6 (100%)			
14	子どもが遊びを深めていくためのヒントやアイデアを提供し、子どもが自ら考え工夫したりできるような見守りをしている。	6 (100%)			
15	禁止、命令、行動を急がせたり、自信を失わせるような言葉や態度はできるだけ控え、子どもを誉めたり、励ましたり、目当てを持たせるような言葉かけをしている。	6 (100%)			
16	保護者に対し、子どものことや自分の保育のことをわかりやすく話すことができ、保護者との信頼関係をつくるよう努めている。幼児や保護者との対応には、公平さを欠かさないようにする。	6 (100%)			
17	朝と帰りの挨拶は明るく親しみを込めてしている。何かをしてもらったら、感謝の気持ちを言葉などで表している。	6 (100%)			
18	園の消耗品や教材は節約して使い、後で使う人が使いやすいようにしている。	6 (100%)			
19	服装を整える、髪を家から結ってくる等、清潔感を与える身だしなみで出勤できるように心掛けている。自らの健康にも配慮し、爪が伸びていないかどうか等、保育をする上での安全性にも気をつけている。	6 (100%)			

20	職務上知り得たプライバシーに関する情報などの秘密を守っている。	6 (100%)			
21	園の重要書類は持ち出していない。職場の電話やコピー、紙や教材を私用に使っていない。	6 (100%)			
22	締め切りのある仕事や提出物は〆切日をきちんと守っている。職員や園の批判を軽はずみにしていない。	6 (100%)			
23	他の意見を素直な気持ちで聞いたり、自分の意見を述べることができる。自分の意見と異なる結果となっても、議論の決定したことは、協力し実行している。	6 (100%)			
24	子どものこと、クラスの出来事などで必要なことは園長や上司に報告、連絡、相談している。職員全員と親しくつきあい、偏った人間関係をつくっていない。	6 (100%)			
25	上司の指示には責任をもって持って実行している。職員のプライバシーについてもこれを他へ漏らしていない。	6 (100%)			
26	保護者からの様々な訴え、要望、意見については安易に受けたり、断ったりしないで、園長、主任、副主任、専門リーダー等に報告や相談をしている。	5 (83%)			1 (17%)
27	保護者の住所、電話番号など個人情報の管理については園の方針に従っている。個々の子どもの情報、保護者や家族の情報は口外していない。	6 (100%)			
28	正しい日本語、丁寧な言葉と敬語を用いて語り掛け、相手の話も落ち着いてしっかりと聞いている。親しくなったからといって、友達同士のような話し方をしていない。	5 (83%)			1 (17%)
29	電話は相手が見えないために誤解が生じやすい。手短かに、簡潔に要領よく、対話することを心掛けている。	5 (83%)			1 (17%)
30	保護者からの伝言等については、メモをする等きちんと対応し、クレームがあった場合は、まず謙虚にその話を聞き、園長に報告連絡している。クレームの内容によっては職員全体で検討し、共通理解のうえで対処している。	5 (83%)			1 (17%)
31	園庭や畑、砂場などが子どもにとってどのような教育的な意味をもつかを理解し、保育に生かしている。園庭や近隣公園の樹木や草木の名前、季節による変化などを理解し、保育に生かしている。	6 (100%)			
32	園庭や近隣公園の環境を関連性を持たせて、保育の計画・実践に生かすことができる。	5 (83%)			1 (17%)
33	子どもをとりまく様々な環境が変化してきていることについて学習し、何が問題であるか、背景・原因・実態はどうであるかについて理解したり、学習したりしている。	6 (100%)			
34	様々な変化の中で、幼児にとって何が問題であるか、こども園はそれに対してどのような教育を行なわなければならないか、について考えたり学習している。	6 (100%)			
35	アレルギー、自立の遅れなど、最近多くみられる問題について理解している。障害のある子どもに対する保育の在り方を学習している。	5 (83%)	1 (17%)		

今回の自己評価をさせていただく中で、改めて理念や子どもへの関わり方、保護者への対応等、日々の保育に生かしていけるよう努力していきます。

一人一人の子どもに合わせた関わり、保育ができるように努めていきたいと思っております。来年度もよろしくお願いいたします。

勤務時間が短いため、保護者との関わりがないので、保護者への対応についての項目は空欄にしましたが、これからもそういう場面があったときは、適切な対応、対処していきたいと思っております。

令和2年度 なおみ園 自己評価 給食室

職名	管理栄養士、調理師
----	-----------

能力評価							
職務分類	評価要素	職務遂行上発揮が期待される能力			自己評価		
					良い	普通	要努力
	意欲	1	教育・保育への情熱を持ち、管理栄養士・調理師としての基本的な職務や義務を自覚して、職務に取り組んでいる。	2 (100%)			
		2	組織の一員としての自覚を持ち、職務の円滑な遂行のため、他の職員や管理職との意思疎通を図り、連携・協力している。	2 (100%)			
		3	調理員や栄養士の役割が明確になっている。職務の目的を認識し、常に改善に関する課題意識を持って積極的に取り組んでいる。	2 (100%)			
		4	自己の能力向上のため、自己啓発や研修に努めている。	2 (100%)			
		5	困難な課題や状況に直面しても、冷静かつ柔軟に粘り強く対応している。	2 (100%)			
職に関する指導 ○食育の推進	能力	6	食育計画の作成に参画するとともに、職員間及び家庭・地域との連絡・調整を適切に行っている		2 (100%)		
		7	偏食傾向、過度の痩身願望、肥満傾向や食物アレルギー等を有する入所児童に対して、適切に個別指導を行っている。		2 (100%)		
		8	関連領域や特別活動の時間帯等に学級担任や副担任と連携しながら食に関する指導を進めている。	2 (100%)			
給食管理・衛生管理 ○給食指導 ○栄養管理 ○安全管理 ○物資管理 ○危機・安全管理	能力	9	乳幼児期の発育・発達に応じた食事の提供になっている。子どもの食事環境や食事の提供の方法は適切である。	2 (100%)			
		10	給食に季節や地域の特性を活かした食材や献立を積極的に取り入れている。食育の活動や行事について、配慮がなされている。	2 (100%)			
		11	望ましい食習慣について、保護者会や給食だより等を通じて家庭や地域への食育に関する支援を行っている。	1 (50%)	1 (50%)		
		12	保護者・来園者に対して礼節をわきまえた行動ができていますか。ご利用者を無視した職員間の会話をしていませんか。	2 (100%)			
給食設備の維持管理	能力	13	衛生管理に関する事項の点検・記録を行い、衛生的な食品の取り扱い等についての指導・助言を行っている。	2 (100%)			
		14	安心安全な食品の選定や適切な保管についての専門知識やコスト意識を持ち、物資を適切に管理している	2 (100%)			
		15	衛生上適切でない事態の早期発見・早期対応に向けて、園内の危機管理体制や協力体制の整備を行っている。	2 (100%)			
	能力	16	給食施設設備や備品等の管理を適切に行うとともに、施設設備の整理整頓を率先して行っている。	2 (100%)			
		17	諸表簿を正確に記録・整理し、書類処理を適切に行っている。	2 (100%)			
		18	分掌した職務の意義や役割を理解し、事務処理等に関する基礎的な知識を有している。	2 (100%)			
		19	家庭、地域、関係機関等と連携・協力等を適切に行っている。	1 (50%)	1 (50%)		
特記事項							
自由記述	<p>・今年度は調理員が変わったり、コロナウイルスが流行したり、新園舎に移ったりと、様々な困難があったが、自分なりに良い方法を考え、対処することが出来たと思う。まあ、環境が変わったことで新しい献立を増やしたり、提供の仕方を変えたりと、保育教諭と協力しながら、常に向上心を持って職務に取り組むことができた。</p> <p>・一年目で慣れない事もありましたが、先生たちと協力して仕事が出来た。来年も衛生面に気を付けて頑張りたいです。</p>						

令和2年度 なおみ園 看護師 自己評価

職名	看護師
----	-----

能力評価							
職務分類	評価要素	職務遂行上発揮が期待される能力			自己評価		
					良い	普通	要努力
	意欲	1	乳幼児の教育保育への情熱を持ち、看護師として基本的な職務や義務を自覚して、乳幼児の衛生健康管理等の職務に取り組んでいる。	1 (100%)			
		2	園組織の一員としての自覚を持ち、職務の円滑な遂行のため、他の職員や管理職との意思疎通を図り、連携・協力している。	1 (100%)			
		3	担当する職務の目的を認識し、常に改善に関する課題意識を持って積極的に取り組んでいる。	1 (100%)			
		4	自己の資質向上のため、自己啓発や研修に努めている。	1 (100%)			
		5	保健計画・保健だよりの作成等困難な課題や状況に直面しても、冷静かつ柔軟に粘り強く対応している。		1 (100%)		
保健教育・保健管理 ○生活	能力	6	乳幼児の心身の健康実態や保健認識の実態、認定こども園に係る保健情報の把握を行っている。	1 (100%)			
		7	幼児が健康問題について考え、自ら実践できるよう、担任と連携を図りながら適切に指導している。	1 (100%)			
		8	入所児童・職員の健康診断の計画・準備、及び検査結果に基づいた指導・評価を適切に行っている。		1 (100%)		
		9	伝染病、食中毒等の予防に留意し、環境衛生管理や患者の早期発見、早期処置の指導・助言を適切に行っている。	1 (100%)			
		10	看護師の専門性を活かし、園内の関係職員や園外の専門家等と連携して健康相談活動を行っている。	1 (100%)			
園運営 ○保健に関する計画 ○園務分掌 ○家庭地域社会との連携	能力	11	園目標の達成（たくましい子）に向け、なおみ園の健康問題を明らかにし、保健計画の立案や各種計画、組織活動の企画・運営に協力している。		1 (100%)		
		12	健康診断、救急処置等のための器具薬品等の保管に留意し、保健に関する諸表簿の整理・保管を適切に行っている	1 (100%)			
		13	保健計画について、他の職員と連携を図りながら、計画的に遂行している。	1 (100%)			
		14	分掌した職務の意義や役割を理解し、事務処理等に関する基礎的な知識を有している。	1 (100%)			
		15	乳幼児の健康問題解決のため、担任や家庭、地域、関係機関等と連絡・協力を密にし、保健活動を行っている。	1 (100%)			
		16	保護者・来園者に対して礼節をわきまえた行動ができていますか。ご利用者を無視した職員間の会話をしていませんか。	1 (100%)			

特記事項	
自由記述	<p>・年度内に6回行われた保健教室に関して、クラス別に内容を工夫していく必要があると感じています。また、職員の健診結果に対して、個別的な指導も検討しています。コロナに関する情報収集は今後も多角的に行っていきたいと考えています。</p>

令和2年度 なおみ園 事務用務 自己評価

職名	事務用務
----	------

能力評価							
職務分類	評価要素	職務遂行上発揮が期待される能力			自己評価		
					良い	普通	要努力
	意欲	1	教育・保育への情熱を持ち、事務用務職員としての基本的な職務や義務を自覚して、職務に取り組んでいる。		1 (100%)		
		2	組織の一員としての自覚を持ち、職務の円滑な遂行のため、他の職員や管理職との意思疎通を図り、連携・協力している。		1 (100%)		
		3	担当する職務の目的を認識し、常に改善に関する課題意識を持って積極的に取り組んでいる。	1 (100%)			
		4	自己の能力向上のため、自己啓発や研修に努めている。		1 (100%)		
		5	困難な課題や状況に直面しても、冷静かつ柔軟に粘り強く対応している。		1 (100%)		
教育保育指導 ○生活 ○遊び	能力	6	施設長や他の職員と連絡・報告・相談し、諸準備等を手際よく行っている。		1 (100%)		
		7	日常、子どもの発達段階や特性を把握して関わるようにしている。		1 (100%)		
園務処理	職務分掌	8	分掌した職務の意義や役割を理解し、事務処理等に関する基本的な知識を有している。			1 (100%)	
園内整備	公有財産の維持管理	9	知識・技能を活用し、子ども理解に基づいた計画的な施設整備を行っている。			1 (100%)	
		10	常に機材の点検に留意し、衛生安全に関する知識を有している。		1 (100%)		
	危機安全管理	11	日頃から天災等に備え、避難経路の確保など乳幼児の安全管理について工夫・準備している。		1 (100%)		
保護者対応	保護者対応	12	保護者・来園者に対して礼節をわきまえた行動ができていますか。ご利用者を無視した職員間の会話をしていませんか。		1 (100%)		

特記事項	
自由記述	勤務して10ヶ月余りになりますが、今までにしたことのない事務職が知識がなく大変でした。皆さん忙しく指導をしていただける時間もないのですが、わからない責任がある仕事をする側にとっては大きなストレスになります。今後も新しい職員を迎えるには改善していかないとならないことだと思います。